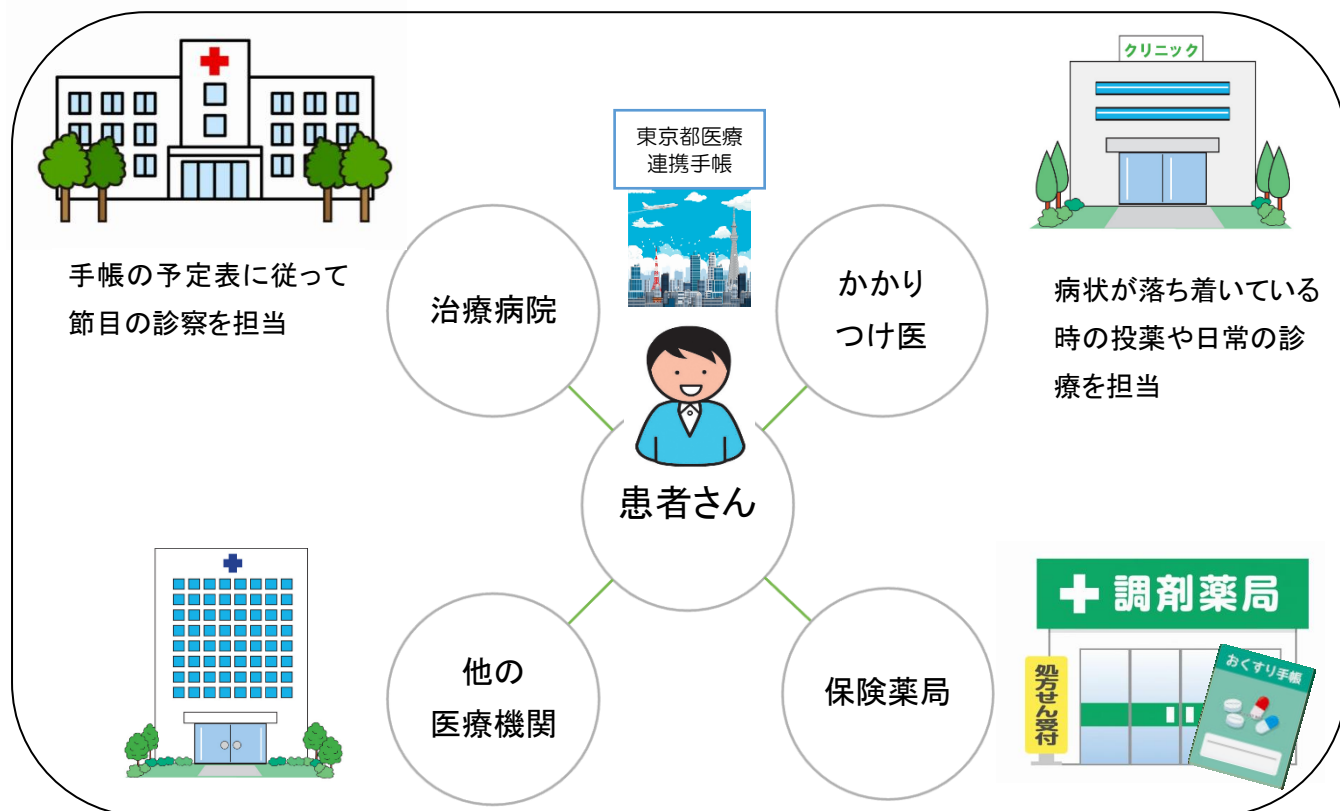


# がん連携パス(診療計画書)を活用して 継続的な治療をしていきましょう。

5大がん(胃・大腸・肝臓・乳腺・肺)・前立腺がんで受診されている患者さまに、当院の主治医が診療計画書を作成し、開業医の先生方とともに連携を図りながら、診察していくシステムです。



「東京都医療連携手帳」もしくは、当院・杏林大学病院・武蔵野市医師会・三鷹市医師会で協働して作成した「診療計画書(連携パス)」を活用して、継続的な治療を行ってまいります。この計画書を使用して治療を行っていく患者さまには、主治医が詳しくご説明します。



武蔵野赤十字病院

日本赤十字社  
Japanese Red Cross Society